

2025年 5 月 29 日
九州電力株式会社

米国Energy Transfer社とLNG売買契約を締結することを決定しました

— 当社初の米国からの長期LNG購入契約 —

当社は、米国Energy Transfer LNG Export, LLC（以下、Energy Transfer社）とLNG売買契約を締結することを、本日、決定しました。

Energy Transfer社は、米国ルイジアナ州に位置するレイクチャールズLNGプロジェクトから20年間に亘り、年間で最大100万トン当社に供給します。

今回の売買契約は、当社初の米国からの長期LNG購入契約であり、これにより、調達先の更なる分散化を実現し、安定調達に寄与するものと考えています。

また、本契約の受渡条件は、仕向地制限のないFOB（積地渡し）であり、当社の裁量で受入時期を調整したり、電力需要が少ない場合は他社に販売したりするなど、電力の需給変動に応じた柔軟な調達が可能となります。

LNGは発電時のGHG排出量が少なく、カーボンニュートラルに向けたエネルギー移行期において、低炭素化に貢献する重要なエネルギー源であることから、当社は今後もLNGの安定的確保に取り組み、低炭素社会の実現に貢献してまいります。

【売買契約の概要】

売主	Energy Transfer LNG Export, LLC
契約数量	最大100万t/年
契約期間	レイクチャールズ液化設備の商業運転開始から20年間
受渡条件	FOB（積地渡し）

【プロジェクトの位置図】



以 上